

(c) 学校、病院等の分布状況

事業計画地の周辺地域の学校、病院等は、**図 3.2.5**に示すとおりであり、事業計画地最寄りの施設としては北隣に大阪国際がんセンターが立地しているほか、大阪市立東中学校、大手前高等学校等がある。

(d) 高層建築物の分布状況

事業計画地の周辺地域における5階以上の建築物の現況は**表 3.2.15**に、高層建築物の分布状況は**図 3.2.6**に示すとおりである。事業計画地最寄りの14階建て以上の建築物としては、道路を挟んで南側にNHK大阪放送会館（18階、高さ134m）がある。

表 3.2.15 周辺地域の5階以上の建築物の現況

(単位：棟)

市区名	総数	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	
大阪市	38,325	11,295	6,177	4,776	3,864	3,136	3,080	2,037	809	
周辺地域	中央区	6,079	1,166	917	705	719	751	655	337	209
	北区	4,261	951	730	529	450	404	395	259	111
	都島区	1,343	445	206	204	127	77	95	58	22
	西区	2,896	508	351	282	309	329	384	281	100
	天王寺区	1,871	450	325	289	222	162	132	86	38
	浪速区	2,175	407	335	301	267	225	296	125	58
	東成区	1,096	333	196	171	126	90	91	36	11
城東区	1,318	403	246	182	109	86	64	70	19	
市区名	13階	14階	15階	16階	17階	18階	19階	20～29階	30階以上	
大阪市	615	1,059	1,066	25	29	29	36	164	128	
周辺地域	中央区	131	169	215	9	11	14	5	38	28
	北区	81	122	114	3	8	5	6	48	45
	都島区	18	26	50	2	1	1	2	4	5
	西区	69	116	128	2	2	3	6	12	14
	天王寺区	36	58	48	2	1	1	3	13	5
	浪速区	49	50	50	1	-	-	1	4	6
	東成区	9	22	10	-	-	-	-	1	-
城東区	13	54	65	-	-	-	1	4	2	

注) 平成30年度末現在。

出典：「大阪市統計書」（令和2年7月閲覧、大阪市ホームページ）

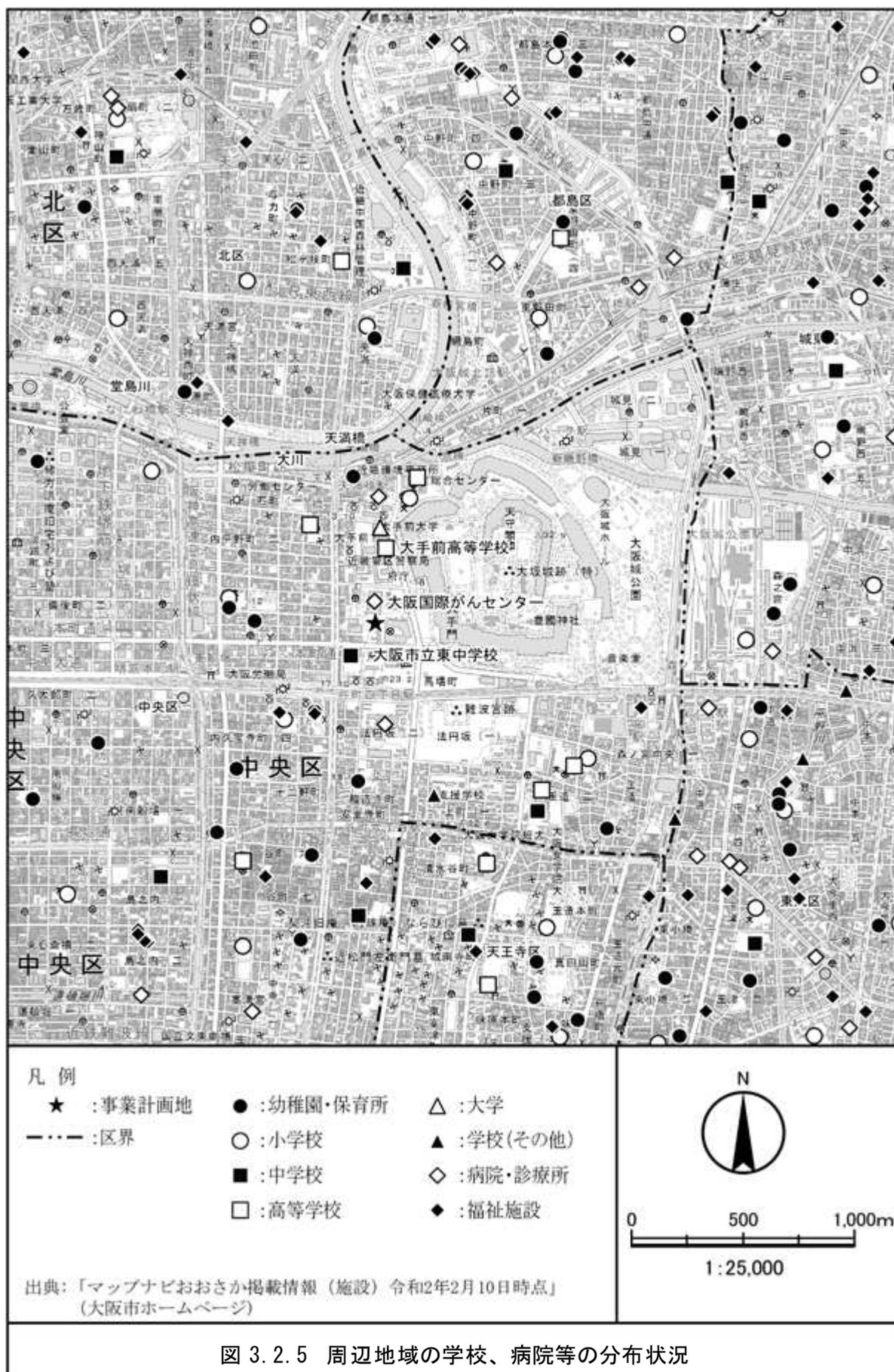


図 3.2.5 周辺地域の学校、病院等の分布状況

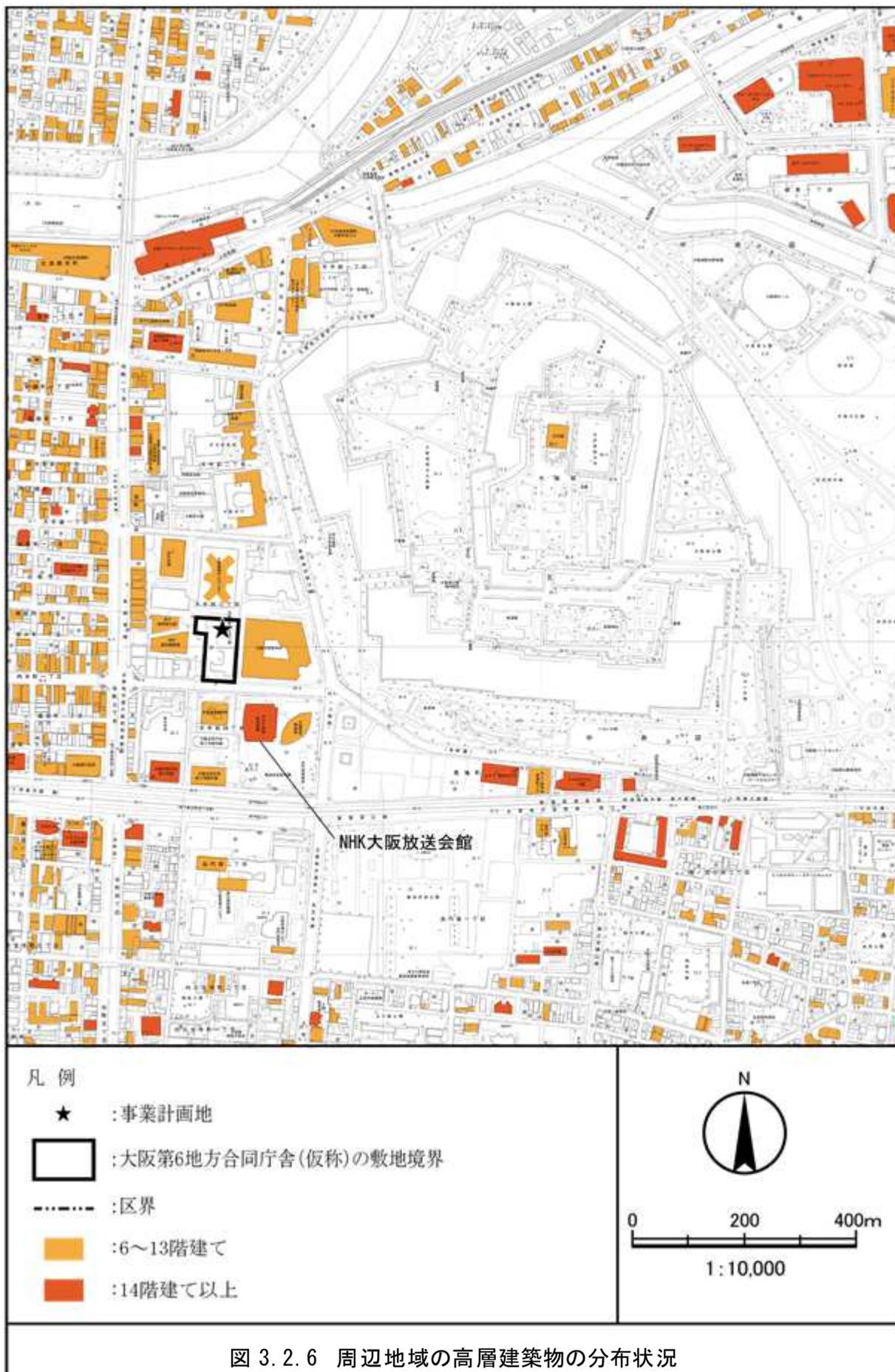


図 3.2.6 周辺地域の高層建築物の分布状況

(5) 水域

(a) 水域の利用状況

事業計画地の周辺地域における水域としては、一級河川の大川（旧淀川）、堂島川、土佐堀川、東横堀川、寝屋川、第二寝屋川等がある。これらのうち、大川と土佐堀川、第二寝屋川を運行する水上バス「アクアライナー」、第二寝屋川と東横堀川、道頓堀川を運行する水上バス「アクア mini」、大川を運行するクルーズ船「ひまわり」のほか、大川を水陸両用バスで周遊する「大阪ダックツアー」等の水域利用がある。

(b) 河川水の取水口

事業計画地の周辺地域における河川水の取水口等は図 3.2.7 に示すとおりであり、事業計画地の周辺では工業用水道の取水口が 1 箇所ある。なお、水道用水及び農業用水の取水口は存在しない。

(c) 地下水の利用状況

大阪市内における平成 30 年の地下水の利用状況は、表 3.2.16 に示すとおりであり、市内合計で井戸本数 362 本、1 日当たり採取量 7,500m³、年間採取量 270 万 m³となっている。

表 3.2.16 地下水の利用状況（平成 29 年）

地域名	用途	平成 29 年		
		井戸本数 (本)	採取量	
			(千 m ³ /日)	(百万 m ³ /年)
大阪市域	工業用	5	0.3	0.1
	上水道用	0	0.0	0.0
	農業用	224	1.4	0.5
	その他	113	5.8	2.1
	合計	362	7.5	2.7

注) 端数処理のため、合計が合わない場合がある。

出典：「全国地盤環境情報ディレクトリ（平成 30 年度版）」（環境省ホームページ）



凡例

- ★ : 事業計画地
- : 区界
- : 取水施設

出典: 「国土調査 主要水系調査 (一級水系) 利水現況図GISデータ」
 (国土交通省ホームページ)

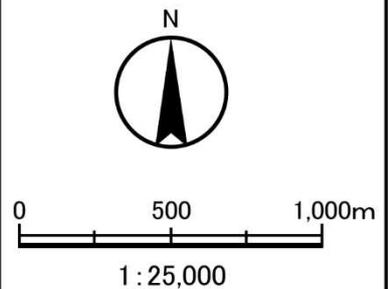


図 3.2.7 周辺地域の取水口等の位置